

## 廣正義先生 著作目録

### Publication List of Professor Dr. Masayoshi HIRO



廣正義先生 (2004年8月29日 米寿の席上で。  
八木明彦博士提供)

#### 著書 (編集責任者と陸水学関連)

- 1) 生物学概論 1953年5月 アサギ書房 津市
- 2) 万葉の動物 1953年9月 名古屋女学院 名古屋
- 3) 最新生物学 1955年10月 ミネルヴァ書房 京都
- 4) 生命の科学 1960年4月 明玄書房 東京
- 5) 矢作川の自然 1964年6月 名古屋女子大学生生活科学研究  
所 名古屋
- 6) 生活の生物学 1965年5月 明玄書房 東京
- 7) 生物学要説 (分担) 1970年4月 建帛社
- 8) 飛騨川流域の自然と文化 1970年9月 名古屋女子大学生  
生活科学研究所 名古屋
- 9) 生活科学 1979年5月 建帛社

#### 略 歴

- 1916年9月22日 (大正5年9月22日)  
三重県伊勢市において生誕
- 1939年3月 (昭和14年)  
青年学校教員養成所 卒業
- 1939年4月 (昭和14年)  
三重県多気郡五ヶ谷村 青年学校 教諭
- 1945年10月 (昭和20年)  
宇治山田高等女学校 教諭
- 1951年9月 (昭和26年)  
名古屋女学院短期大学 兼任講師
- 1952年4月 (昭和27年)  
津市立三重短期大学 助教授~1970年3月
- 1965年11月 (昭和40年)  
理学博士 (東北大学, 乙第457号)
- 1979年10月 (昭和54年)  
名古屋女子大学短期大学部 学長~1991年3月
- 1991年4月 (平成3年)  
名古屋女子大学 教学担当理事・学長顧問~2002年3月

#### 主な学術論文

- 1) 溪流昆虫の生態研究に関する二、三の考察 (1953) : 三重  
生物, 5 : 11-15.
- 2) 日本産シマトビケラ類の生態学的研究 第1報 シマトビケ  
ラ類の生活史および習性について (1955) : 三重短期大学  
家政研究, 3 : 1-13.
- 3) 岐阜県根尾川金原発電所の発電害虫について (1955) : 日  
本生態学会誌, 5 : 77-82.
- 4) 松原湖沼群の生物学的研究 猪名湖および長湖を中心とし  
た夏季の生物 (1956) : 名古屋女学院短期大学紀要, 2 :  
21-39.
- 5) Ecological Studies on Hydrospace in Japan (1956) : 第10回  
Entomology 国際学会, *Proceedings of the 10th International  
Congress of Entomology*.
- 6) 日本産シマトビケラ類の生態学的研究 第2報 シマトビケ  
ラ科幼虫の食性について (1957) : 名古屋女学院短期大学  
紀要, 3 : 1-5.
- 7) 日本産シマトビケラ類の生態学的研究 第3報 天竜川南向  
発電所におけるシマトビケラの生態について (1957) : 名  
古屋女学院短期大学紀要, 4 : 65-77.
- 8) 下水浄化における活性汚泥中の細菌に関する研究 (1958) :  
名古屋女学院短期大学紀要, 5 : 31-35.
- 9) 日本産シマトビケラ類の生態学的研究 第4報 発電所貯水

- 池付近の誘蛾灯に飛来するトビケラ類について (1959) : 三重生物, **9** : 13-15.
- 10) 欧州における科学技術教育の現状とその振興対策 (1959) : 名古屋女学院短期大学紀要, **6** : 15-19.
- 11) 日本産ブユ科の成虫ならびに幼虫の一般形態について (1960) : 三重短期大学家政研究, **7** : 44-56.
- 12) 日本産シマトビケラ類の生態学的研究 第5報 九州地方における水力発電害虫シマトビケラについて (1961) : 三重短期大学家政研究, **8** : 61-66.
- 13) Ecological Studies on the Net-Spinning Caddisflies in the Conduits of Water Power Plant (1961): *Entomological Branch Feeder Ministry of Agriculture Rhodesia*.
- 14) 矢作川水系における水生動物の研究 第5報 矢作川水系 押山および笹戸発電所導水トンネル内における水生昆虫の生態学的研究 (1962) : 三重短期大学家政研究, **9** : 44-64.
- 15) 中部地方のダム湖とそれに連らなる川の生物学的研究 第1報 矢作川越戸ダム湖の底生動物群集 (1962) : 名古屋女学院短期大学紀要, **8** : 8-17.
- 16) A study of Variety and Distributions of the Black Flies in the Central Region of Honshu, Japan No.4 : The Phase of the Black Flies in the Upper Streams of Yahagi River— (1963) : 三重短期大学家政研究, **10** : 47-54.
- 17) 木曾御岳および駒の湯附近の溪流昆虫について (1963) : 名古屋女学院短期大学紀要, **9** : 25-33.
- 18) 中部地方のダム湖とそれらに連らなる川の生物学的研究 第2報 矢作川黒田ダム湖の底生動物 (1963) : 名古屋女学院短期大学紀要, **9** : 1-5.
- 19) 中部地方のダム湖とそれに連らなる川の生物学的研究 第3報 矢作川明治用水ダム湖の水質と生物 (1963) : 名古屋女子大学溪流, **10** : 39-46.
- 20) 矢作川の水生昆虫 (1964) : 矢作川の自然 (名古屋女子大学生生活科学研究所), p.84~142.
- 21) 矢作川における砂底動物群集 (1964) : 矢作川の自然 (名古屋女子大学生生活科学研究所), p.54~64.
- 22) 矢作川における水草附着動物群集 (1964) : 矢作川の自然 (名古屋女子大学生生活科学研究所), p.65~80.
- 23) 日本産シマトビケラ類の生態学的研究 第5報 九州地方における発電所導水路内のシマトビケラの生態 (1964) : 三重短期大学家政研究, **11** : 1-9.
- 24) 中部地方のダム湖とそれに連らなる川の生物学的研究 第6報 岐阜県における二,三のダム湖とそれに連らなる川の生物 (1964) : 奈良女子大学淡水生物 (現 陸水生物学報), **8** : 19-22.
- 25) 矢作川水系における水生昆虫の群集生態学的研究— (1965) : 東北大学 (博士学位論文).
- 26) 工場廃水による水質汚濁と異臭魚の問題 (1966) : 家庭教育社家庭教育, 2月号 : 13-16.
- 27) 飛騨川の魚の生活1. 上流部におけるオイカワ、ウグイの食性を中心として (1967) : 名古屋女子大学紀要, **13** : 55-62.
- 28) 中部地方のダム湖とそれに連らなる川の生物学的研究 第7報 飛騨川水系秋神ダム湖の水質と生物相 (1967) : 名古屋女子大学紀要, **13** : 63-70.
- 29) 木曾川中、下流部の水質と微生物 (1968) : 名古屋女子大学紀要, **14** : 95-106.
- 30) びわ湖塩津湾におけるユスリカ幼虫の分布と現存量 (1969) : 文部省科学研究費特定研究 IBP・JPF 昭和43年度研究成果報告.
- 31) 吉野川支流高見川におけるブユ科幼虫の分布と生産推定 (1970) : 名古屋女子大学溪流, **17**.
- 32) 中部地方のダム湖とそれに連らなる川の生物学的研究 第8報 飛騨川水系川辺ダム湖の水質と底生動物 (1970) : 名古屋女子大学紀要, **16**.
- 33) 飛騨川水系のユスリカ科幼虫 (1970) : 名古屋女子大学紀要, **16**.
- 34) 水生昆虫の流下量の測定について (1970) : 飛騨川流域の自然と文化 (名古屋女子大学).
- 35) びわ湖塩津湾におけるユスリカ幼虫の分布と現存量. 陸水学雑誌, **33** : 21-28.
- 36) 指標生物による愛知県主要河川の水質診断 (1977) : 愛知県環境部.
- 37) 照葉樹林帯少数民族の生活文化と日本伝統文化の関連性について (2000) : アジア民族造形学会誌, **1**.
- (略歴と著作については、自伝「私の歩んだ八十八年の人生 (2004年発行)」から八木明彦博士によって転記された。)